

校訓 生き抜く力 ～ 見つめよ自己を 求めよ友を 惜しむな汗を ～



日南小学校 / 日南中学校



電話 (0859)77-1200 ファクシミリ (0859)77-1201
メール nichinan-e@mailk.torikyo.ed.jp

電話 (0859)82-1225 ファクシミリ (0859)82-1226
メール nitinan-j@mailk.torikyo.ed.jp

生き抜く力

日南中学校長 黒見隆久

日南小・中学校の校訓は『生き抜く力』です。

ある高等学校の卒業式に参列したときに、PTA会長さんが来賓祝辞の中で、「私には今なお心に残る大切な言葉があります。それを社会に出るあなた達に贈ります。」と言われ、『生き抜く力 ～見つめよ自己を、求めよ友を、惜しむな汗を～』と紹介されました。

『生き抜く』とは「生きる」とは少し違うイメージがします。『生き抜く』ためには、より強い意志と行動力、忍耐力、努力が必要な気がします。自分自身を振り返って成長を感じたり、反省したり。友達と協力したり、大切にしたり。すぐにあきらめないで挑戦したり。

日南小・中学校の校訓が、10年先、20年先、30年先の子どもたちの心に刻まれているような教育活動を展開していきたいと思えます。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



入学式 ～中学校～

4月10日、新しい制服に身を包み、少し緊張しながら26名の
新入生が入学してきました。

入学式では、黒見校長先生が命の大切さや自分を大切に、そして
周りの人も大切にできる仲間づくりをしていこうと話された後、新
入生代表の石川君が入学の言葉を述べてくれました。

在校生代表の生徒会副会長の出口さんが歓迎の言葉の中で
「新入生と一緒に校歌を思う存分歌える日を楽しみにしているので、
早く覚えてください。」と述べ、在校生が歓迎の意味を込めて大きな
声で校歌を歌いました。

新入生も一緒になって、大きな声で校歌が響く日南中学校にして
いきたいものです



今年もお世話になります。

11日朝、今年1年お世話になる学校ボランティアの方々との対面式を行いました。中村コーディネーターさんから、子ども応援隊は、登下校の見守り・図書館支援・学習支援等があることの説明の後、ボランティアの方々一人ひとりから、あいさつがありました。

本当にたくさんの方々
が児童・生徒たちの学習や生活をサポートしてくださっていることに感謝したいと思います。

今年もよろしくお願いいたします。

小学校

「あたたかな風を吹かせる学校にしよう」

日南小学校長 伊田 典穂

今年度、日南小学校に着任しました伊田典穂と申します。15年ぶりに日南町に帰ってきました。地域の皆さんには、家族を含めあちこちで温かい言葉かけをいただき、とてもうれしく思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

学校では、子どもたちに「あたたかな風を吹かせる学校にしよう」と話しています。

「じぶんもたいせつ・ひともたいせつ」その基本は3つの言葉です。

人とかかわる言葉「おはようございます。」

自分の存在を認める言葉「はい」という返事

感謝の気持ちを表す言葉「ありがとうございました。」

かつて、昭和の時代「オアシス運動」というあいさつ運動を

町民こぞって取り組んだ時期がありました。一つの学校に集う131名の日南の子供たちを取り巻く人的環境は驚くほど変容し、人と人との関係づくりへの困難さや危うさを感じます。それは、私たち大人も同じ環境にあるのではないのでしょうか。4600人余りの人が住む日南町。減っていくことにばかり目を向けるのではなく、「今ここで日南を愛し、日南を大切に守り続けようとしている人たちが4600人いる」というとらえをもちたいと思います。この地を選び、この地を誇りに思い、豊かさを享受している日南町民は懸命に生き抜いているという現実や人々の姿、その思いを学びたいと思います。そして子どもたちが住む地域の皆さんには、日南を守り育てる一人として、人と人とかかわりあい、つながりあい、未来を「生き抜く」子たちに確かな力を養うためのお力を貸していただきたいと切に願います。

学校に地域の風が吹く、地域に学校はないけれど子どもはいる。その風を吹かせる子どもづくりに日南小学校教職員25名が一丸となって、がんばっていきます。

一年間どうぞよろしくお願いいたします。

オおはようございます。
おねがいします。
アありがとうございます。
シ失礼します。
スすみません。

入学おめでとうございます

10日、かわいい1年生が21名入学しました。先生に名前を呼ばれると、元気よく「はいっ！」と返事ができました。

これから、お兄さん、お姉さんと一緒に楽しく、元気いっぱい勉強しましょう。

日南小学校は、131名でスタートしました。みんなで、あたたかな風が吹く学校をつくっていきましょう。

